

様式第4号(第7条関係) 簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)
【公的年金給付等受給者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」、「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」と一緒に御提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者等の方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、本申立書(「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」)を御提出ください。
- 以下の⑤の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①令和5年2月28日時点で申請者と生計を同じくしていた方の属性にチェック(☑)してください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

氏名

②①で選択した方の前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の内訳を御記入ください。

※年間の額を御記入ください。

	金額	円	注意事項
給与収入【A】			※給与収入がある場合に御記入ください。 ※源泉徴収票等の収入額が分かる書類を御提出ください。
事業収入又は不動産収入【B】			※事業収入又は不動産収入がある場合に御記入ください。 ※帳簿等の収入額が分かる書類を御提出ください。
年金収入【C】			※公的年金収入がある場合に御記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書等の支給額がわかる書類を御提出ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

③前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の合計額を御記入ください。

年間収入額
(A+B+C)

円 ※②の太枠の収入額の合計額を御記入ください。

④①の方が生計を同じくし、養っている親族(令和3年12月31日時点で扶養を行っている者)の氏名を御記入ください。【☆】

	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上(配偶者以外) の親族
1		
2		
3		

	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上(配偶者以外) の親族
4		
5		
6		

(次ページに続きます。)

⑤④で御記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算を行ってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を御記入ください。

【要件チェック】	
i	左側で選択した基準額 _____ 円
ii	④の○の数×60,000円 _____ 円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)
	収入基準額 (i + ii) _____ 円
	V
	年間収入額 (表面の③) _____ 円

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額の申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れていただき、氏名を御記入ください。)

- 【要件】に該当します。 収入額の方かる書類 (源泉徴収票、年金額改定通知書等) を提出しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、下関市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求め、又は提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名

扶養義務者氏名